

地域防災対策支援研究プロジェクト
課題①「統合化地域防災実践支援
Web サービスの構築」

ユースケース記述書

平成 30 年 3 月

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

本文中の記号について

No.	記号	内容
1	UC 数字	ユースケース ID
2	BR 数字	ビジネスルール ID (ビジネスルール.xlsxを参照ください)
3	R 数字	履歴収集の対象 ID (ビジネスルール.xlsxを参照ください 【BR17】)
4	T 数字	通知内容 ID (ビジネスルール.xlsxを参照ください 【BR20】)

システム全体として、【BR86 削除の内容】に従う。

タイトル	アカウントを登録する	
ID	UC1	
事前条件		
事後条件	登録したアカウントのユーザページへ遷移している	
	ユーザアクション	システム応答
	アカウントを登録したいことを伝える。	アカウント情報の入力を促す。
	必要情報を入力する。	
	希望する研究者は、【UC90 ALL 防災 Web のアカウントと researchmap のアカウントを紐づける】、【UC262 ALL 防災 Web のアカウントと J-GLOBAL のアカウントを紐づける】へ移行できる。	
	利用規約に同意し、入力を確定する。	<p>【BR1 アカウント登録情報】を基に入力を確認する。 満たされない場合は再入力を促す。</p> <p>防災担当者・実践技術者は防災 FAQ のチェックを行う。【UC75】 入力されたアカウント情報を登録する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R72)】</p> <p>登録したアカウントのユーザページを表示する。</p>

タイトル	ログインする	
ID	UC2	
事前条件		
事後条件	自分のアカウントのユーザページへ遷移している	
	ユーザアクション	システム応答
	ログインしたいことを伝える。	ログイン情報の入力を促す。
	必要情報を入力する。	
	入力を確定する。	<p>「BR2 ログイン必須情報」を基に入力を確認する。 満たされない場合は再入力を促す。</p> <p>入力されたアカウントのユーザページを表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R2)】</p>

タイトル	回答をする
ID	UC5
事前条件	対象の質問を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
質問閲覧画面の「回答する」を選択する。	ユーザが既に回答しているかどうかを、質問に登録された回答から確認する。 回答入力フォームを初期化し、回答作成画面を表示する。 [回答していた] もう回答できない旨を質問閲覧画面に表示する。
回答を入力、確定する。	入力されているか、文字数が多くないかをチェックする。 入力内容を反映した回答内容確認画面を表示する。 [チェックを通らなかった] 入力内容が正しくなかった場合には、その旨を回答作成画面に表示する。
回答を確認する。	回答を質問に登録する。今後、そのユーザはその質問に回答できなくなる。 【UC24 履歴情報を記録する (R19)】 登録が完了した旨を、質問閲覧画面に表示する。 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T2, 111, 117, 128, 141, 209)】

タイトル	質問を閲覧する
ID	UC6
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
質問閲覧画面の URL を選択する。	対象の質問内容、回答内容を取得してそれらを質問閲覧画面に表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R94)】

タイトル	回答にコメントをつける	
ID	UC7	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	回答にコメントしたいことを伝える。	コメント入力フォームを表示する。
	コメントを入力する。	
	入力を確定する。	<p>コメントを回答に付与する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R20)】</p> <p>【BR4 コメントの入力、表示】に従い、その回答に対するコメントを表示する。</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T41, 118, 129, 142)】</p>

タイトル	回答をベストアンサーにする	
ID	UC8	
事前条件	他にベストアンサーがない	
事後条件	他の回答をベストアンサーに選べなくなる	
	ユーザアクション	システム応答
	質問閲覧画面からベストアンサーにしたい回答を選択する。	<p>ベストアンサーにして良いか確認する。</p> <p>指定された回答をベストアンサーとする。</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T27, 114, 206, 212)】</p> <p>「BR8 ベストアンサーの扱い」に従い、この質問を解決済みとする。</p> <p>「BR5 ベストアンサーは1質問に1回答のみ」に従い、その質問に対するベストアンサーは登録不可とする。</p>

タイトル	質問を編集する	
ID	UC9	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	質問を編集したいことを伝える。	質問の編集フォームを表示する。
	質問を編集する。 事務局による編集の場合には、理由を記述する。	
	質問を確定する。	「BR3 質問情報」に従い、入力を確認する。満たされない場合は再入力を促す。 【UC24 履歴情報を記録する (R21)】 事務局による編集の場合には、理由も示す。 【UC26 通知を発行する (T42, 110, 202, 208)】 編集された質問を表示する。

タイトル	質問を引用して質問する	
ID	UC11	
事前条件	引用したい質問が表示されている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	質問を引用したいことを伝える。	【BR6 質問の引用は、リンクを質問に追加する】に従い、引用情報の入っている質問作成フォームを表示する。
	以下は【UC4 質問をする】と同様。	
		【UC24 履歴情報を記録する (R23)】

タイトル	質問を削除する
ID	UC14
事前条件	【BR10 質問の削除権限】に従い、削除可能な質問が表示されている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
削除したいことを伝える。	削除してもよいか確認する。
削除しても良いことを確認する。 事務局による削除の場合には、理由を記述する。	質問を削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R24)】 事務局による削除の場合には、理由も示す。 【UC26 通知を発行する (T38)】

タイトル	質問の期間をチェックする
ID	UC15
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
回答受付中の質問の情報を求める。	該当の情報を出す。
【BR11 質問の有効期限】に従い、登録日時から所定の期間が経過している質問を選択する。	選択のあった質問を回答受付終了かつ未解決とする。 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T3, 113, 205, 211)】

タイトル	ブックマークを登録する
ID	UC18
事前条件	【BR15 ブックマーク可能コンテンツ】を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
見ているコンテンツをブックマークに登録したいことを伝える。	ブックマークとして登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R1)】 登録したことを知らせる。 ブックマークされたコンテンツは、【BR72 ブックマークされたコンテンツの取り扱い】に従う。

タイトル	ブックマークを削除する
ID	UC19
事前条件	ブックマークの一覧が表示されている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
不要なブックマークを選び、削除したいことを伝える。	ブックマークを削除する。 削除したことを知らせる。 【UC24 履歴情報を記録する (R79)】

タイトル	履歴情報を記録する
ID	UC24
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
【BR17 履歴収集の対象】となる行動を起こす。	【BR17 履歴収集の対象】に定義されている情報を記録する。 【BR18 閲覧数を記録するコンテンツ】に合致するものが閲覧された場合には、対応するコンテンツの閲覧数を増やす。

タイトル	履歴を閲覧する
ID	UC25
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
履歴画面へ移動する。	履歴画面を表示する。 記録されている履歴情報を、【BR17 履歴収集の対象】に従い表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R128)】

タイトル	課題を登録する
ID	UC31
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
課題を登録したいことを伝える。	【BR22 課題の入力項目】 に従う内容の入力を促す。
必要情報を入力する。 【UC103 課題を下書き保存する】 に、任意で移ることができる。	
入力を確定する。	【BR22 課題の入力項目】 に従い、必須情報が満たされているか確認する。満たされていない場合には再入力を促す。 公開状態で課題を登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R36)】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T151)】

タイトル	手法を登録する
ID	UC32
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
手法の登録ボタンを押す。	登録先の課題の選択を促す。
登録先の課題を選択する。 【BR25 手法の条件】を満たす情報を基に、入力する。 【UC107 手法を下書き保存する】に、任意で移ることができる。	【BR 23 手法の入力項目】に従う内容の入力を促す。
入力を確定する（公開申請をする）。	【BR23 手法の入力項目】に従い、必須情報が満たされているか確認する。満たされていない場合には再入力を促す。 非公開状態で手法を登録する。 【UC24 履歴情報を記録する（R4）】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する（T9, 83, 154, 162）】 チェックの結果待ちであることを知らせる。

タイトル	実践事例を登録する	
ID	UC33	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	実践事例を登録したいことを伝える。	登録先の課題または手法の選択を促す。
	登録先の手法を選択する。対応する手法がない場合には「手法なし」を選択する。	【BR24 実践事例の入力項目】に従う内容の入力を促す。
	必要情報を入力する。 【UC115 実践事例を下書き保存する】に、任意で移ることができる。	
	入力を確定する。	【BR24 実践事例の入力項目】に従い、必要情報が満たされているか確認する。満たされていない場合には再入力を促す。 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T6, 7, 32, 86, 119, 143, 165) 】 公開状態で実践事例を登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R10)】

タイトル	課題を編集する
ID	UC34
事前条件	編集対象の課題を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
課題の閲覧画面で、「編集する」を選択する。	【BR26 課題の編集項目】に従い、指定された課題の内容を取得する。 課題編集画面に表示する。
編集内容を入力する	
「確定」を選択する。	【BR22 課題の入力項目】の必須情報を満たしているか（課題の登録時と同じ条件を満たしているか）確認する。 満たしていなければ再入力を促す。 課題確認画面を表示する。 変更を反映する。 課題編集完了画面を表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R37)】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T81, 160)】

タイトル	手法を編集する
ID	UC35
事前条件	編集対象の手法を見ている 【BR31 手法の操作権限】に従う 想定：軽微な修正
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「編集」を選択する。	【BR27 手法の編集項目】に従い、手法内容を取得する。 取得した内容を手法編集画面に表示する。
編集する。 どこを変更したのかを記述した自由文（編集したところ、その理由）も入力する。 課題差し替えレベルの編集もあり（事務局の管理にゆだねる） 【UC107 手法を下書き保存する】へ移行できる。	
確定する。 「確認」を選択する。	【BR23 手法の入力項目】の必須情報を満たしているか確認する。満たしていなければその旨を手法編集画面に表示する。 手法確認画面を表示する。 A)運営事務局による変更の場合 登録者に手法の編集が行われたことを通知する。 どこが何故編集されたのか、修正内容コメント（フリーフォーム）も出す。 【UC26 通知を発行する（T17）】 編集内容を保存し反映する。 B)登録者による変更の場合 運営事務局に手法の編集が行われたことを通知し、チェックを促す。 【UC26 通知を発行する（T9）】 【UC24 履歴情報を記録する（R5）】 チェックの結果待ちであることを知らせる。 編集内容を保存する。反映はしない。

タイトル	課題を削除する
ID	UC37
事前条件	削除対象の課題を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
課題の閲覧画面で、「削除する」を選択する。	<p>【 BR29 課題削除に伴う情報の削除】に従い、削除出来るか確認する。</p> <p>[OK]本当に良いか確認する</p> <p>[NG]削除できない旨を表示する</p>
「OK」を選択する。	<p>【 UC24 履歴情報を記録する (R40)】</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【 UC26 通知を発行する (T82, 153, 161)】</p> <p>削除済み画面を表示する</p>

タイトル	手法を削除する
ID	UC38
事前条件	削除対象の手法を見ている 【BR31 手法の操作権限】に従う
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「削除」を選択する。 運営事務局は自由文で理由を記述。 確定する。	運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。 指定の手法を削除してよいか確認する
「OK」を選択する。	指定の手法を削除する。 【BR30 手法削除に伴う情報も削除】に従い、該当する情報も削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R8)】 事務局による削除の場合には登録者に削除したことを通知する。理由も。 【UC26 通知を発行する (T22、差し戻しの場合はT224)】 手法削除完了画面を表示する。

タイトル	実践事例を削除する	
ID	UC39	
事前条件	削除対象の実践事例を見ている 【BR32 実践事例の操作権限】に従う	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	<p>「削除」を選択する。</p> <p>運営事務局は自由文で理由を記述。 確定する。</p>	<p>運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。</p> <p>指定の手法を削除してよいか確認する。</p>
	<p>「OK」を選択する。</p>	<p>指定の実践事例を削除する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R12)】</p> <p>事務局による削除の場合には登録者に削除したことを通知する。理由も。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T23)】</p> <p>実践事例削除完了画面を表示する。</p>

タイトル	実践事例を公開する	
ID	UC44	
事前条件	【BR32 実践事例の操作権限】に従う 実践事例が非公開になっている 対象の実践事例を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	<p>「公開」を選択する。</p> <p>運営事務局は自由文で理由を記述。 確定する。</p>	<p>運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。</p> <p>公開してしまってもよいか確認する。</p>
	<p>「OK」を選択する。</p>	<p>実践事例を公開する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R13)】</p> <p>事務局による操作の場合には通知をする。 理由も。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T21)】</p>

タイトル	実践事例を非公開にする	
ID	UC45	
事前条件	【BR32 実践事例の操作権限】に従う 実践事例が公開されている 対象の実践事例を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	<p>「非公開」を選択する。</p> <p>運営事務局は自由文で理由を記述。 確定する。</p>	<p>運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。</p> <p>非公開にしてしまってもよいか確認する。</p>
	<p>「OK」を選択する。</p>	<p>実践事例を非公開にする。非公開時の取り扱いについては、【BR33 非公開コンテンツの閲覧】に従う。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R14)】</p> <p>事務局による操作の場合には通知をする。 理由も。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T21)】</p>

タイトル	新規登録された手法をチェックする
ID	UC46
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
新規登録された手法を開く。	手法を表示する。
内容の妥当性を確認する。(ガイドラインなど 何かしらの基準)	
<p>妥当であれば「受理」を選択する。</p> <p>妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。</p> <p>(将来的に→複数人によるチェック)</p>	<p>A) 受理であれば手法を公開して良いか確認する。 「OK」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であれば手法を差しもどす。 理由が入力されているか確認する。 入力されていないければその旨を手法閲覧画面に表示する。 入力されていれば手法を差しもどして良いか確認する。 「OK」であれば手法を「差し戻し」状態にする</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T83, 154, 162, 90, 130, 169, 174, 10) 】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R109)】</p>

タイトル	手法の登録を依頼する
ID	UC47
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
手法の基となる情報を人に渡す。(アカウントの譲渡は現実で ID,PASS 渡して)	
代わりに登録してくれるよう頼む。	

タイトル	編集された手法をチェックする
ID	UC48
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
編集後の手法チェックの URL を選択する。	編集後の手法を取得し、編集された手法のチェック画面に表示する。編集前の手法（現在公開されている手法）も編集された手法のチェック画面に表示する。
編集前の手法と見比べて、妥当性を確認する。（ガイドラインなどを使用）	
妥当であれば「受理」を選択する。 妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。	<p>A) 受理であれば手法を公開して良いか確認する。 「OK」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であれば手法を差しもどす。 理由が入力されているか確認する。 入力されていないければその旨を手法閲覧画面に表示する。 入力されていれば手法を差しもどして良いか確認する。 「OK」であれば手法を「差し戻し」状態にする</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する（T10, 89, 168, 173）】 【UC24 履歴情報を記録する（R110）】</p>

タイトル	キーワードで検索をする
ID	UC49
事前条件	検索するところにいる
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
<p>キーワードを入力する。</p> <p>検索実行したいことを伝える。</p>	<p>【BR34 検索対象】に対してキーワード検索を行い、結果を取得する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R16)】</p> <p>結果を表示する。ログインユーザの場合には、【BR35 検索結果をユーザに適した順で並び替える方法】に従い、ユーザに適した結果順で表示する。そうでなければ、【BR36 検索結果を新着順で表示する方法】に従い、新着順で表示する。なお、キーワードがない場合には全件検索となる。並び替えは上記に従う。</p> <p>表示する項目は、【BR37 検索結果に一覧表示する内容】に従う。</p> <p>【BR38 検索対象毎の絞り込み情報】に従い、検索対象毎に、共通する絞り込み情報を表示する。</p>

タイトル	検索結果を並び替える
ID	UC51
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
<p>検索結果の表示を、「ユーザに適した順」か「新着順」、「古い順」、「件数の多い順（手法 1 件など）」で選択する。未ログインユーザは、「ユーザに適した順」以外が選べる。</p>	<p>指定の順番で結果を表示する。【BR35 検索結果をユーザに適した順で並び替える方法】【BR36 検索結果を新着順で表示する方法】に従う。</p> <p>表示件数は、ユーザの任意で変更できる 5,10,25,50,100（他の検索システムを参考に）</p>

タイトル	検索結果を絞り込む	
ID	UC52	
事前条件	検索した後 絞り込み情報が表示されている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	絞り込み情報を選択する。	現在の検索結果から、指定の情報を持つものを絞り込んで表示する。 表示方法は【UC49 キーワードで検索をする】と同じ。 何を絞り込みで出すのか？ カテゴリ化できそうなもので絞っていく

タイトル	課題を閲覧する	
ID	UC53	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	課題の表示を要請する。	要請された課題を表示する。表示内容は【BR40 課題の表示内容】に従う。 【UC24 履歴情報を記録する (R31)】

タイトル	手法を閲覧する	
ID	UC54	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	手法の表示を要請する。	要請された手法を表示する。表示内容は【BR41 手法の表示内容】【BR60 「この手法に精通した実践技術者」】に従う。 【UC24 履歴情報を記録する (R32)】

タイトル	メッセージを新規作成する
ID	UC58
事前条件	送信したいユーザの公開ページを表示している
事後条件	
	ユーザアクション
	システム応答
「メッセージ作成」を選択する。	【BR44 メッセージを入力する】に従い、新規作成フォームを表示する。

タイトル	メッセージに返信する
ID	UC59
事前条件	受信メッセージ画面を表示している
事後条件	
	ユーザアクション
	システム応答
「返信」を選択する	メッセージの新規作成フォームをだす。 予め、【BR45 返信メッセージの初期記述】に従う内容を自動入力しておく。

タイトル	メッセージを送信する
ID	UC60
事前条件	メッセージの新規作成フォームがある
事後条件	
	ユーザアクション
	システム応答
「送信」を選択する。	フォームを閉じる。 メッセージを対象ユーザへ紐付け、登録する。振り分け条件に従う。 【UC24 履歴情報を記録する (R17)】 送信が完了したことを知らせる。 【UC62 メッセージを受信する】に遷移する。

タイトル	メッセージを保存する
ID	UC61
事前条件	メッセージの新規作成フォームがある
事後条件	
	ユーザアクション
	システム応答
「保存」を選択する	フォームを閉じる。 メッセージを「未送信メッセージ」として保存する。 保存が完了したことを現在の画面に表示する。

タイトル	メッセージを受信する
ID	UC62
事前条件	誰かによってメッセージが送信された
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
	リマインド機能を使用し、ユーザへ受信通知を発行する。【UC26 通知を発行する (T12)】 転送が設定されていたら、転送する。

タイトル	受信メッセージの一覧を表示する
ID	UC63
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
受信メッセージ一覧画面の URL を指定する	受信メッセージの一覧を取得する。 日付の新しい順で、受信メッセージ一覧画面に表示する。

タイトル	送信メッセージの一覧を表示する
ID	UC64
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
送信メッセージ一覧画面の URL を指定する。	送信メッセージの一覧を取得する。 日付の新しい順で、送信メッセージ一覧画面に表示する。

タイトル	未送信メッセージの一覧を表示する
ID	UC65
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
未送信メッセージ一覧画面の URL を指定する。	未送信メッセージの一覧を取得する。 新しい順で、未送信メッセージ一覧画面に表示する。 メッセージの再作成、削除が可能。

タイトル	メッセージを削除する	
ID	UC66	
事前条件	メッセージの一覧が表示されている。または、メッセージを閲覧している。	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	削除するメッセージを選択する。	削除してよいか確認する。
	「OK」を選択する。	選択のメッセージを削除する。 削除したことを、一覧画面に表示する。

タイトル	メッセージの返信忘れを通知する	
ID	UC67	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	【BR46 メッセージの返信忘れの判定】を満たすメッセージがあるかどうかチェックする。	
	存在した場合には、返信忘れのメッセージがあることを表示する。	

タイトル	募集をする
ID	UC68
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
募集内容入力画面の URL を指定する。	募集内容入力画面を表示する。入力可能な内容は【BR47 募集の入力内容】に従う。
募集内容を入力する。	
募集内容を確定する。	【BR47 募集の入力内容】のうち、必須項目が満たされていないなければ再入力を促す。 募集内容確認画面を表示する。
「OK」を選択する。	非公開で募集を保存する。非公開の募集は、登録したユーザと運営事務局のみが閲覧できる。 運営事務局に募集の確認を依頼する。 【UC26 通知を発行する (T49)】 【UC24 履歴情報を記録する (R25)】 募集閲覧画面を表示し、確認待ちであることを知らせる。

タイトル	募集を取り消す	
ID	UC69	
事前条件	自分の募集を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「募集を取り消す」を選択する。	取り消してよいか確認する。 事務局による削除の場合には、理由を記述させる。空白不可。
	「OK」を選択する。	募集を削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R26)】 事務局による削除の場合には、理由を含めて通知する。【UC26 通知を発行する (T39、差し戻しの場合には T227)】 募集削除完了画面を表示する。

タイトル	応募に対してコメントする	
ID	UC70	
事前条件	自分の募集を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	応募の、「コメントする」を選択する。	コメントを入力させる。空白不可。
	入力を確定する。	コメント内容を反映してよいか確認する。
	「OK」を選択する。	コメントを登録し、募集閲覧画面に反映する。 【UC24 履歴情報を記録する (R27)】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T126, 150) 】

タイトル	募集を終了する
ID	UC71
事前条件	自分の募集を見ている 未終了の募集のみ
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「終了する」を選択する。	終了する理由を記述させる。空白不可。
終了理由を記述し、確定する。	終了で本当に良いか確認する。
「OK」を選択する。	<p>募集を終了状態にする。</p> <p>終了状態となった募集閲覧画面を表示する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R28)】</p> <p>募集者による終了の場合は、応募者に理由を含めて通知する。【UC26 通知を発行する (T47)】</p> <p>事務局による終了の場合には、募集者に理由を含めて通知する。【UC26 通知を発行する (T40)】</p> <p>その他下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T107)】</p>

タイトル	募集内容を編集する
ID	UC72
事前条件	自分の募集を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「編集」を選択する。	対象の内容を取得し、募集内容編集画面へ表示する。 編集可能とする項目は、【BR49 募集の編集内容】に従う。
編集する。	
確定する。	<p>必須条件を満たすか、入力を確認する。満たされない場合はその旨を募集内容編集画面へ表示し、再入力を促す。</p> <p>A)ログイン一般ユーザの場合 非公開で保存する。 運営事務局に募集の確認を依頼する。 【UC26 通知を発行する (T49)】</p> <p>B)運営事務局の場合 公開で保存する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R29)】</p> <p>保存された募集の閲覧画面を表示する。</p>

タイトル	応募する
ID	UC73
事前条件	他人の募集を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「応募」を選択する。	応募内容入力画面を表示する。
記述する。	
確定する。	空欄であれば入力するよう応募内容入力画面に表示する。 応募内容確認画面を表示する。
「確認」を選択する。	応募を登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R30)】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T50, 108, 125, 139, 149, 221)】 募集閲覧画面を表示する。

タイトル	防災対策チェックリストを閲覧する
ID	UC74
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリストを要求する。	【BR50 防災対策チェックリストの表示形式】に基づき、防災対策チェックリストを表示する。

タイトル	防災対策チェックリストの項目をチェックする
ID	UC75
事前条件	防災対策チェックリストを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
項目を選び、チェックする。	【BR51 チェックを入れる際のルール】に従い、チェックを入れる。
チェックを確定する。	【BR52 チェック状況を保存する際のルール】に従い、チェック状態を保存する。 【UC24 履歴情報を記録する (R48)】

タイトル	防災対策チェックリストを作成する
ID	UC76
事前条件	課題を登録しようとしている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
課題を登録する。	登録先の項目は指定されているので、自動的に防災対策チェックリストの構造も出来上がる。

タイトル	アカウントの設定を変更する
ID	UC79
事前条件	運営事務局以外は自アカウントしかできない
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
アカウントの設定を変更したいことを伝える。	変更したい設定を聞く。【BR55 変更できるアカウント情報】に従う。
変更したい設定とその内容を伝える。	変更を保存する。 変更を反映する。

タイトル	退会する
ID	UC80
事前条件	自アカウント
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
システムから退会したいことを伝える。	ID に対するパスワードを聞く。
ID に対するパスワードを伝える。	本人であることを確認する。 本当に退会しても良いか聞く。
退会しても良いことを伝える。	退会を受け付けアカウントの退会フラグを設定する。 【UC24 履歴情報を記録する (R83)】 【UC26 通知を発行する (T80)】

タイトル	アカウントを制御する	
ID	UC84	
事前条件	一覧を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウントの制御を申請する。	<p>制御する。制御されたアカウントは【BR63 制御されたアカウントの制限】による制限を受ける。</p> <p>制御したことを伝える。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R120)】 【UC26 通知を発行する (T79)】</p>

タイトル	アカウントの制御を解除する	
ID	UC85	
事前条件	一覧を見ている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	制御の解除を申請する。	<p>指定されたアカウントの制御を解除する。</p> <p>制御が解除されたことを伝える。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R121)】 【UC26 通知を発行する (T30)】</p>

タイトル	アカウントの一覧を表示する	
ID	UC86	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウントの一覧が見たいことを伝える。	<p>アカウントの一覧、アカウントの登録情報を表示する。</p> <p>【BR1 アカウント登録情報】</p> <p>また公開ページ、ユーザページへのリンクを表示する。</p>

タイトル	手法に紐づかない実践事例を解決する
ID	UC87
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
対象の実践事例を編集したいことを伝える。	実践事例の内容を取得し、実践事例編集画面に表示する。
【BR59 手法に紐づかない実践事例の対処】に従い、実践事例を編集する。	【UC36 実践事例を編集する】に従う。 （【UC26 通知を発行する (T8)】）

タイトル	活動地域を設定する
ID	UC89
事前条件	自治体の防災担当者に関しては、自分の自治体全体が表示されれば良いので、わざわざ地図で選択する必要もない（名前で指定）
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
活動地域を設定したいことを伝える。	設定を促す。
自分の活動地域を地図から選ぶ。	
決定する。	活動地域として登録する。 登録者が地域の防災リーダーである場合には、登録地域から自然特性・社会特性の候補を出し、そこから選ばせる。選ばれたものをアカウント情報として登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R106)】

タイトル	ALL 防災 Web のアカウントと researchmap のアカウントを紐づける	
ID	UC90	
事前条件	アカウント登録時（研究者）	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「researchmap に紐づける」を選択する。	researchmap の WebAPI を利用し、ユーザの情報を検索させる。
	名前などで検索する。 該当するアカウントを選択する。	researchmap からそのアカウントの情報を取得する。 【BR64 researchmap のアカウント情報の取得】に従う。 【BR66 researchmap と紐づいたアカウントの取り扱い】にも従う。 取得した情報を自動入力する。 【UC1 アカウントを登録する】へ戻る。

タイトル	ALL 防災 WEB の手法・調査・データベースに J-GLOBAL 上の研究者を紐づける	
ID	UC91	
事前条件	共著者（開発者）を手法・調査・データベースに入れるとき	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	手法・調査・データベースの登録画面で、「J-GLOBAL と紐づける」を選択する。	J-GLOBAL の研究者を検索させる。（J-GLOBAL WebAPI の検索を利用）
	名前などで検索する。 該当する情報を選択する。	ID のみ取得し、紐づける。 （名前と一緒に URL がつく） *researchmap から J-GLOBAL への情報引き渡しはバッチ処理によって行われている。が、最大 2,3 日ほどの遅れが生じる場合がある。

タイトル	手法・調査・データベースを researchmap の MISC(その他)として登録する	
ID	UC92	
事前条件	研究者がアカウント連携をしている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	researchmap 上で登録する。	

タイトル	researchmap に登録してある論文をこちらのアカウントに紐づける
ID	UC93
事前条件	アカウントの編集時
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
researchmap の論文を、ALL 防災 Web のアカウントに紐づけたいことを示す。	researchmap のアカウントを教えてください。
教える。	アカウントに紐づいた論文をもらう。
アカウントの情報を決定する。	紐づける。

タイトル	ALL 防災 Web の手法・調査・データベースに、J-GLOBAL に登録してある論文を紐づける
ID	UC94
事前条件	手法・調査・データベースの登録、編集時
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
論文を紐づけたいと示す。	どの論文がいいのか聞く。
論文を指定する。	その論文の情報を持ってきて紐づける。

タイトル	アカウントを削除する
ID	UC96
事前条件	一覧を見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
アカウントを削除したいことを伝える。	アカウントを削除する。アカウントに紐づいたデータの取り扱いは、退会と同一で、【BR56 アカウント削除に伴う削除】に従う。

タイトル	課題を下書き保存する
ID	UC103
事前条件	課題を新規登録中、編集中
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
「下書き保存」を選択する	下書きとして、非公開で保存する。 下書き保存された課題を閲覧画面に表示する 【 UC24 履歴情報を記録する (R41) 】

タイトル	下書き保存している課題の一覧を表示する
ID	UC104
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
一覧の表示の URL を指定する。	課題を取得する。 全てを、課題一覧画面に表示する。

タイトル	下書き保存している課題を再編集する
ID	UC105
事前条件	下書きの一覧を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「編集」を選択する。	課題の内容を取得する。 課題編集画面に表示する。 【 UC34 課題を編集する】へ移行する。

タイトル	下書き保存している課題を削除する
ID	UC106
事前条件	下書きの一覧を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「削除」を選択する。	削除してよいか確認する。
「OK」を選択する	下書きを削除する。
	課題削除完了画面を表示する。【 UC24 履歴情報を記録する (R107)】

タイトル	手法を下書き保存する
ID	UC107
事前条件	チェックしてもらいたくない場面
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「下書き保存」を選択する	下書きとして、非公開で保存する。 閲覧画面に表示する 【UC24 履歴情報を記録する (R41)】

タイトル	下書き保存している手法の一覧を表示する
ID	UC108
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
一覧の表示の URL を指定する。	ユーザの手法（運営事務局の場合は、全ユーザ）を取得する。 全てを、手法一覧画面に表示する。

タイトル	下書き保存している手法を再編集する
ID	UC109
事前条件	下書き一覧、または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
下書きを指定し、「編集」を選択する。	内容を取得する。 手法が新規登録されるものであれば、 手法登録画面に取得内容を表示し、【UC32 手法を登録する】へ移行する。 既に公開されたものを編集しているものであれば、 手法編集画面に取得内容を表示し、【UC35 手法を編集する】へ移行する。

タイトル	下書き保存している手法を削除する
ID	UC110
事前条件	下書き一覧、又は下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
下書きを指定し、「削除」を選択する。	削除してよいか確認する。
「OK」を選択する。	下書きを削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R108)】 手法削除完了画面を表示する。

タイトル	手法のコメントを変更する	
ID	UC111	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	変更したいコメントの、「編集」を選択する。	コメント内容を入力させる。
	入力し、「確定」を選択する。 運営事務局による他ユーザのコメントの変更の場合は、その理由も記述する。	変更を反映する。コメント内容のみが変更される。 運営事務局による他ユーザのコメントの変更の場合は、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていない場合は、その旨を手法閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T34)】 【UC24 履歴情報を記録する (R41)】

タイトル	手法のコメントを削除する	
ID	UC112	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	コメントの「削除」を選択する。	運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、削除理由を入力させる。
	(運営事務局 削除理由を記入、確定)	削除してよいか確認する。 対象のコメントを削除する。 運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていない場合は、その旨を手法閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T35)】 【UC24 履歴情報を記録する (R41)】

タイトル	チェック待ち一覧を表示する
ID	UC113
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
一覧の表示の URL を指定する。 研究者：自分のもの 運営事務局：すべて	ユーザの手法を取得する。 全てを、手法一覧画面に表示する。

タイトル	差し戻された手法を再編集する
ID	UC114
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
手法一覧画面か、差し戻された手法の閲覧画面から、「編集」を選択する。	対象が新規か編集かをチェックする。 新規の場合は、差し戻された手法を登録画面に表示する。 編集の場合は、編集画面に表示する。 差し戻された理由も、手法と一緒に表示する。
【UC35 手法を編集する】【UC32 手法を登録する】へ移行する。	

タイトル	実践事例を下書き保存する
ID	UC115
事前条件	実践事例を新規登録中、編集中
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
「下書き保存」を選択する	下書きとして、非公開で保存する。 実践事例閲覧画面を表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R43)】

タイトル	下書き保存している実践事例の一覧を表示する
ID	UC116
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
一覧の URL を指定する。	ユーザの実践事例（運営事務局の場合は、全ユーザ）を取得する。 全てを、実践事例一覧画面に表示する。

タイトル	下書き保存している実践事例を再編集する
ID	UC117
事前条件	下書きの一覧、または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
「編集」を選択する。	内容を取得する。 実践事例が新規登録されるものであれば、実践事例登録画面に取得内容を表示し、【UC33 実践事例を登録する】へ移行する。 既に公開されたものを編集しているものであれば、実践事例編集画面に取得内容を表示し、【UC36 実践事例を編集する】へ移行する。

タイトル	下書き保存している実践事例を削除する
ID	UC118
事前条件	下書きの一覧を見ている,または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
下書きを指定し、「削除」を選択する。	削除してよいか確認する。
「OK」を選択する。	下書きを削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R73)】 実践事例削除完了画面を表示する。

タイトル	実践事例のコメントを変更する	
ID	UC119	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	変更したいコメントの、「編集」を選択する。	コメント内容を入力させる。
	入力し、「確定」を選択する。 運営事務局による他ユーザのコメントの変更の場合は、その理由も記述する。	変更を反映する。コメント内容のみが変更される。 運営事務局による変更の場合は、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていないければ、その旨を実践事例閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T36)】 【UC24 履歴情報を記録する (R46)】

タイトル	実践事例のコメントを削除する	
ID	UC120	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	コメントの「削除」を選択する。	運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、削除理由を入力させる。
	(運営事務局 削除理由を記入、確定)	削除してよいか確認する。 対象のコメントを削除する。 運営事務局による削除の場合には、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていないければ、その旨を実践事例閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T37)】 【UC24 履歴情報を記録する (R47)】

タイトル	質問一覧を表示する	
ID	UC122	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	質問一覧画面の URL を選択する。	<p>一覧を表示する。</p> <p>[ユーザが運営事務局] 全ての質問を取得し、質問一覧画面に一覧表示する。</p> <p>[ユーザが運営事務局ではないログインユーザ] そのユーザの投稿のみを取得し、質問一覧画面に表示する。</p>

タイトル	募集一覧を表示する	
ID	UC123	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	募集一覧画面の URL を指定する。	<p>ログイン一般ユーザの場合は、自分の募集を取得する。</p> <p>運営事務局の場合は、すべての募集を取得する。 一覧を表示する。</p> <p>公開中、公開不可（+理由）等の情報が見られる。</p>

タイトル	募集の期間をチェックする
ID	UC131
事前条件	毎日
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
応募受付中の募集の情報を求める。	該当の情報を出す。
設定された募集の期日に従い、登録日時から所定の期間が経過している質問を選択する。	<p>募集主に、期日が過ぎたこと、1週間延長がなければ募集を終了することを通知する。既に通知済みのものには通知はしない。【UC26 通知を発行する (T51)】</p> <p>1週間延長のないもの（期限切れ且つ締切から1週間経過している）は終了する。通知する。【UC26 通知を発行する (T58)】</p> <p>その他下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T107, 216, 220)】</p>

タイトル	受信メッセージを表示する
ID	UC133
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
受信メッセージの URL を指定する。	<p>指定のメッセージを取得する。</p> <p>受信メッセージ画面に表示する。</p> <p>表示したことを記録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R49)】</p> <p>未読メッセージの場合は既読とする。 【BR73 未読メッセージを表示した場合の処理】に従う。</p>

タイトル	メッセージをフォルダに分ける	
ID	UC137	
事前条件	いずれかの一覧表示中	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	移動させたいメッセージを選択する。 「メッセージの移動」を選択する。	移動先を選択させる。
	移動先を選択する。	対象に移動する 送信→受信, 未送信 受信→送信, 未送信 の移動と、未送信 の他フォルダへの移動は不可

タイトル	メッセージの受信を拒否する	
ID	UC138	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	メッセージ設定画面の URL を指定する。	メッセージ設定画面を開く。
	以下の内いずれかを選択し、確定する。 A)すべてのメッセージを拒否する B)システムからのメッセージのみを拒否し、他ユーザからのメッセージは受け取る C)システムからのメッセージのみを許可し、他ユーザからのメッセージを拒否する。 D)すべてのメッセージを受け取る (拒否しない) 【BR76 メッセージ拒否の制限】に従う。	設定を保存する。 (A)C)の場合は、他ユーザがその人にメッセージを送信する手段を絶つ。 【UC24 履歴情報を記録する (R52)】

タイトル	メッセージの自動振り分けを設定する	
ID	UC139	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	メッセージ設定画面の URL を指定する。	メッセージ設定画面を開く。
	【BR77 振り分け設定内容】に従う振り分け条件を入力する。 確定する。	設定を保存する。

タイトル	メッセージにフラグを立てる
ID	UC140
事前条件	いずれかの一覧
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
フラグを立てたいメッセージを選択する。 「フラグを立てる」を選択する。	対象メッセージにフラグを立てる。

タイトル	メッセージをソートする
ID	UC141
事前条件	いずれかの一覧
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
【BR78 ソート条件】より、ソート条件を指定する。	フォルダ内の全て（受信メッセージ一覧ならそのフォルダ内すべての受信メッセージ）をソートする。

タイトル	フォルダを作る
ID	UC142
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
いずれかの一覧画面上で、「フォルダ作成」を選択する。	フォルダ作成先と、フォルダ名を入力させる。
入力を確定する。	フォルダを作成する。

タイトル	コンテンツを引用して質問
ID	UC143
事前条件	ユーザ以外のコンテンツを見ている
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
見ているコンテンツを引用して質問したい旨を伝える。	対象コンテンツに関わる情報を予め入力し、フォームを表示する
以降は【UC4 質問する】に従う 【UC24 履歴情報を記録する (R93)】	下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T88, 93, 97, 101, 105, 159, 167, 172, 177, 181, 185, 189, 193, 197, 201)】

タイトル	追記をチェックする
ID	UC146
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
募集チェック画面の URL を開く。	募集チェック画面を表示する。
追記の妥当性を判断する。	<p>妥当であれば、許可する。</p> <p>追記を公開状態にする。</p> <p>そうでなければ、不許可にする。</p> <p>理由を記述させる。</p> <p>判定結果を通知する。</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T54, 55, 109, 222)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R99)】</p> <p>募集閲覧画面を表示する。</p>

タイトル	誰にお願いするかを選んで募集を終了する
ID	UC147
事前条件	自分の募集を開いている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
誰にお願いすることになったか、閲覧画面上で応募を選ぶ。(複数可)	選択したもので良いか確認する。
「依頼する」を選択する。	
「OK」を選択する。	<p>誰にお願いするのかを登録する。</p> <p>募集を終了する。</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T56, 57, 107, 216, 220)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R100)】</p> <p>募集閲覧画面を表示する。</p>

タイトル	募集に追記する
ID	UC149
事前条件	自分の募集
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
募集閲覧画面で、「編集」を選択する。	募集編集画面を表示する。
募集に追記し、確定する。	空欄である場合は入力が必要である旨を募集編集画面に表示する。 募集編集画面を表示する。
追記を確定する。	追記を非公開で保存する。 事務局に確認を促す。 【UC26 通知を発行する (T59)】 【UC24 履歴情報を記録する (R53)】 募集閲覧画面を表示し、チェック待ちであることを知らせる。

タイトル	質問を引用して募集する
ID	UC150
事前条件	引用できる質問は、終了したもののみ
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
募集内容入力画面で、引用したい質問を指定する。	入力画面に反映する。 以降は 【UC68 募集をする】 に遷移する。 【UC24 履歴情報を記録する (R102)】

タイトル	調査を登録する
ID	UC151
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
調査の登録ボタンを押す。	登録先の課題の選択を促す。
登録先の課題を選択する。	【BR 79 調査の入力項目】に従う内容の入力を促す。
【BR80 調査の条件】を満たす情報を基に、入力する。	
【UC155 調査を下書き保存する】に、任意で移ることができる。	
入力を確定する（公開申請をする）。	<p>【BR79 調査の入力項目】に従い、必須情報が満たされているか確認する。満たされていない場合には再入力を促す。</p> <p>非公開状態で調査を登録する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する（R54）】</p> <p>運営事務局に調査が登録されたことを通知し、チェックを促す。【UC26 通知を発行する（T60）】</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する（T84, 155, 163）】</p> <p>チェックの結果待ちであることを知らせる。</p>

タイトル	調査を削除する	
ID	UC153	
事前条件	削除対象の調査を見ている 【BR81 調査の操作権限】に従う	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「削除」を選択する。 運営事務局は自由文で理由を記述し、確定する。	運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。 指定の調査を削除してよいか確認する。
	「OK」を選択する。	指定の調査を削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R56)】 事務局による削除の場合には登録者に削除したことを通知する。理由も。 【UC26 通知を発行する (T63、差し戻しの場合は T225)】 調査削除完了画面を表示する。

タイトル	調査の登録を依頼する	
ID	UC154	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	調査の基となる情報を人に渡す。(アカウントの譲渡は現実で ID,PASS 渡して)	
	代わりに登録してくれるよう頼む。	

タイトル	調査を下書き保存する	
ID	UC155	
事前条件	チェックしてもらいたくない場面	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「下書き保存」を選択する。	下書きとして、非公開で保存する。 閲覧画面を表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R57)】

タイトル	下書き保存している調査の一覧を表示する
ID	UC156
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
一覧表示の URL を指定する。	ユーザの調査（運営事務局の場合は、全ユーザ）を取得する。 全てを、調査一覧画面に表示する。

タイトル	下書き保存している調査を再編集する
ID	UC157
事前条件	下書きの一覧、または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「編集」を選択する。	内容を取得する。 調査が新規登録されるものであれば、調査登録画面に取得内容を表示し、【UC151 調査を登録する】へ移行する。 既に公開されたものを編集しているものであれば、調査編集画面に取得内容を表示し、【UC152 調査を編集する】へ移行する。

タイトル	下書き保存している調査を削除する
ID	UC158
事前条件	下書きの一覧,または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「削除」を選択する。	削除してよいか確認する。
「OK」を選択する。	下書きを削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R111)】 下書き削除完了画面を表示する。

タイトル	チェック待ち一覧を表示する
ID	UC159
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
一覧表示の URL を指定する。 研究者：自分のもの 運営事務局：すべて	調査を取得する。 全てを、調査一覧画面に表示する。 ステータスとして、「OK（公開中）」「やり取り中（差し戻しとか）」「チェック待ち」がある。

タイトル	差し戻された調査を再編集する
ID	UC160
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
調査一覧画面か、差し戻された調査の閲覧画面から、「編集」を選択する。	対象が新規か編集かをチェックする。 新規の場合は、差し戻された調査を登録画面に表示する。 編集の場合は、編集画面に表示する。 差し戻された理由も、調査と一緒に表示する。
【UC151 調査を登録する】【UC152 調査を編集する】へ移行する。	

タイトル	調査にコメントする
ID	UC161
事前条件	コメントしたい調査を見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
コメントの入力欄にコメントを入力する。 「投稿」を選択する。	入力内容を登録し、調査に反映する。コメントとして表示される要素は、【BR43 コメントの要素】に従う。 【UC24 履歴情報を記録する (R58)】 下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する (T64, 99, 121, 134, 145, 183)】

タイトル	調査のコメントを変更する	
ID	UC162	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	変更したいコメントの、「編集」を選択する。	コメント内容を入力させる。
	入力し、「確定」を選択する。 運営事務局による他ユーザのコメントの変更の場合は、その理由も記述する。	変更を反映する。コメント内容のみが変更される。 運営事務局による変更の場合は、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていない場合は、その旨を手法閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T65)】 【UC24 履歴情報を記録する (R59)】

タイトル	調査のコメントを削除する	
ID	UC163	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	コメントの「削除」を選択する。	運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、削除理由を入力させる。
	(運営事務局 削除理由を記入、確定)	削除してよいか確認する。 対象のコメントを削除する。 運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていない場合は、その旨を調査閲覧画面に表示する。 【UC26 通知を発行する (T66)】 【UC24 履歴情報を記録する (R60)】

タイトル	編集された調査をチェックする
ID	UC164
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
編集後の調査チェックの URL を選択する。	編集後の調査を取得し、編集された調査のチェック画面に表示する。編集前の調査（現在公開されている調査）も編集された調査のチェック画面に表示する。
編集前の調査と見比べて、妥当性を確認する。（ガイドラインなどを使用）	
妥当であれば「受理」を選択する。 妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。	<p>A) 受理であれば調査を公開して良いか確認する。 「 OK 」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であれば調査を差しもどす。 理由が入力されているか確認する。 入力されていないければその旨を調査閲覧画面に表示する。 入力されていれば調査を差しもどして良いか確認する。 「 OK 」であれば調査を「差し戻し」状態にする</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。 【UC26 通知を発行する（T67, 98, 178, 182）】 【UC24 履歴情報を記録する（R113）】</p>

タイトル	新規登録された調査をチェックする
ID	UC165
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
新規登録された調査を開く。	表示する。
内容の妥当性を確認する。(ガイドラインなど 何かしらの基準)	
<p>妥当であれば受理を確定する。</p> <p>妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。</p> <p>(将来的に→複数人によるチェック)</p>	<p>A) 受理であれば調査を公開して良いか確認する。</p> <p>「 OK 」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であれば調査を差しもどす。</p> <p>理由が入力されているか確認する。</p> <p>入力されていないければその旨を調査閲覧画面に表示する。</p> <p>入力されていれば調査を差しもどして良いか確認する。</p> <p>「 OK 」であれば調査を「差し戻し」状態にする</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T131, 68,67)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R112)】</p>

タイトル	調査を閲覧する
ID	UC166
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
調査の表示を要請する。	<p>要請された調査を表示する。</p> <p>紐づくコメントも表示する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R61)】</p>

タイトル	データベースを閲覧する
ID	UC167
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
データベースの表示を要請する。	要請されたデータベースを表示する。 紐づくコメントも表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R62)】

タイトル	データベースを登録する
ID	UC168
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
データベースの登録ボタンを押す。	登録先の課題または手法の選択を促す。
登録先の課題または手法を選択する。	【BR83 データベースの入力項目】 に従う内容の入力を促す。
入力する。 【UC155 データベースを下書き保存する】 に、任意で移ることができる。	
入力を確定する（公開申請をする）。	【BR83 データベースの入力項目】 に従い、必須情報が満たされているか確認する。満たされていない場合には再入力を促す。 非公開状態でデータベースを登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R63)】 運営事務局にデータベースが登録されたことを通知し、チェックを促す。 【UC26 通知を発行する (T69)】 チェックの結果待ちであることを知らせる。

タイトル	データベースを編集する
ID	UC169
事前条件	編集対象のデータベースを見ている 【BR84 データベースの操作権限】に従う 想定：軽微な修正
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「編集」を選択する	【BR85 データベースの編集項目】に従い、データベースの内容を取得する。 取得した内容をデータベース編集画面に表示する。
編集する。 どこを変更したのかを記述した自由文（編集したところ、その理由）も入力する。 課題差し替えレベルの編集もあり（事務局の管理にゆだねる） 【UC172 データベースを下書き保存する】へ移行できる。	
確定する。 「確認」を選択する。	【BR83 データベースの入力項目】の必須情報を満たしているか確認する。満たしていなければその旨をデータベース編集画面に表示し、再入力を促す。 A)運営事務局による変更の場合 編集理由が記述されているかを確認する。記述されていないなければその旨をデータベース編集画面に表示し、再入力を促す。 データベース確認画面を表示する。 A)運営事務局による変更の場合 登録者にデータベースの編集が行われたことを通知する。 どこが何故編集されたのか、修正内容コメント（フリーフォーム）も出す。 【UC26 通知を発行する（T70）】 編集内容を保存し反映する。 B)登録者による変更の場合 運営事務局にデータベースの編集が行われたことを通知し、チェックを促す。 【UC26 通知を発行する（T71）】

	<p>【UC24 履歴情報を記録する (R64)】</p> <p>チェックの結果待ちであることを知らせる。 編集内容を保存する。反映はしない。</p>
--	---

タイトル	データベースを削除する	
ID	UC170	
事前条件	削除対象のデータベースを見ている 【BR84 データベースの操作権限】 に従う	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「削除」を選択する。 運営事務局は自由文で理由を記述し、確定する。	運営事務局の場合は、その理由を記述するフォームを表示する。 指定のデータベースを削除してよいか確認する。
	「OK」を選択する。	指定のデータベースを削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R65)】 事務局による削除の場合には登録者に削除したこと及び削除理由を通知する。 【UC26 通知を発行する (T72、差し戻しの場合はT226)】 データベース削除完了画面を表示する。

タイトル	データベースの登録を依頼する	
ID	UC171	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	データベースの基となる情報を人に渡す。(アカウントの譲渡は現実で ID,PASS 渡して)	
	代わりに登録してくれるよう頼む。	

タイトル	データベースを下書き保存する
ID	UC172
事前条件	チェックしてもらいたくない場面
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
「下書き保存」を選択する。	下書きとして、非公開で保存する。 閲覧画面を表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R66)】

タイトル	下書き保存しているデータベースの一覧を表示する
ID	UC173
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
一覧表示の URL を指定する。	ユーザのデータベース（運営事務局の場合は、全ユーザ）を取得する。 全てを、データベース一覧画面に表示する。

タイトル	下書き保存しているデータベースを再編集する
ID	UC174
事前条件	下書きの一覧、または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「編集」を選択する。	内容を取得する。 データベースが新規登録されるものであれば、データベース登録画面に取得内容を表示し、【UC168 データベースを登録する】へ移行する。 既に公開されたものを編集しているものであれば、データベース編集画面に取得内容を表示し、【UC169 データベースを編集する】へ移行する。

タイトル	下書き保存しているデータベースを削除する
ID	UC175
事前条件	下書きの一覧、または下書きを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
下書きを指定し、「削除」を選択する。	削除してよいか確認する。
「OK」を選択する。	下書きを削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R74)】 下書き削除完了画面を表示する。

タイトル	チェック待ち一覧を表示する
ID	UC176
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
一覧表示の URL を指定する。研究者：自分のもの 運営事務局：すべて	データベースを取得する。 全てを、データベース一覧画面に表示する。 ステータスとして、「OK (公開中)」「やり取り中 (差し戻しとか)」「チェック待ち」がある。

タイトル	差し戻されたデータベースを再編集する
ID	UC177
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
データベース一覧画面か、差し戻されたデータベースの閲覧画面から、「編集」を選択する。	対象が新規か編集かをチェックする。 新規の場合は、差し戻されたデータベースを登録画面に表示する。 編集の場合は、編集画面に表示する。 差し戻された理由も、データベースと一緒に表示する。
【UC168 データベースを登録する】【UC169 データベースを編集する】へ移行する。	

タイトル	データベースにコメントする
ID	UC178
事前条件	コメントしたいデータベースを見ている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
コメントの入力欄にコメントを入力する。 入力を確定する。	<p>入力内容を登録し、データベースに反映する。コメントとして表示される要素は、【BR43 コメントの要素】に従う。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R67)】</p> <p>コメントが付いたことをデータベースの登録者に通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T73)】</p> <p>その他下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T103, 122, 135, 146, 191)】</p>

タイトル	データベースのコメントを変更する
ID	UC179
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
変更したいコメントの、「編集」を選択する。 入力し、「確定」を選択する。 運営事務局による他ユーザのコメントの変更の場合は、その理由も記述する。	<p>コメント内容を入力させる。</p> <p>変更を反映する。コメント内容のみが変更される。</p> <p>運営事務局による変更の場合は、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていなければ、その旨を手法閲覧画面に表示する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T74)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R68)】</p>

タイトル	データベースのコメントを削除する	
ID	UC180	
事前条件	運営事務局：すべて可能 一般ユーザ：自分の投稿のみ	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	コメントの「削除」を選択する。	運営事務局による他ユーザのコメント削除の場合には、削除理由を入力させる。
	(運営事務局 削除理由を記入、確定)	<p>削除してよいか確認する。</p> <p>対象のコメントを削除する。</p> <p>運営事務局による削除の場合には、コメント主に理由を含めて通知する。理由が記述されていなければ、その旨をデータベース閲覧画面に表示する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T75)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R69)】</p>

タイトル	編集されたデータベースをチェックする
ID	UC181
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
編集後のデータベースチェックの URL を選択する。	編集後のデータベースを取得し、編集されたデータベースのチェック画面に表示する。編集前のデータベース(現在公開されているデータベース)も編集されたデータベースのチェック画面に表示する。
編集前のデータベースと見比べて、妥当性を確認する。(ガイドラインなどを使用)	
妥当であれば「受理」を選択する。 妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。	<p>A) 受理であればデータベースを公開して良いか確認する。「OK」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であればデータベースを差しもどす。理由が入力されているか確認する。 入力されていない場合はその旨をデータベース閲覧画面に表示する。 入力されていればデータベースを差しもどして良いか確認する。 「OK」であればデータベースを「差し戻し」状態にする</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R76)】</p> <p>【UC26 通知を発行する (T76, 102, 190)】</p>

タイトル	新規登録されたデータベースをチェックする	
ID	UC182	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	新規登録されたデータベースを開く。	登録されたデータベース情報を取得し表示する。
	内容の妥当性を確認する。(ガイドラインなど 何かしらの基準)	
	<p>妥当であれば受理を確定する。</p> <p>妥当でなければ理由を入力し、「差し戻す」を選択する。</p> <p>(将来的に→複数人によるチェック)</p>	<p>A) 受理であればデータベースを公開して良いか確認する。「OK」であれば公開する。</p> <p>B) 拒否であればデータベースを差しもどす。理由が入力されているか確認する。</p> <p>入力されていないければその旨をデータベース閲覧画面に表示する。</p> <p>入力されていればデータベースを差しもどして良いか確認する。</p> <p>「OK」であればデータベースを「差し戻し」状態にする</p> <p>下記中の通知理由に該当するものを通知する。</p> <p>【UC26 通知を発行する (T76, 85, 156, 164, 132)】</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R75)】</p>

タイトル	メッセージの転送を設定する	
ID	UC184	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	メッセージの転送を設定したいことを示す。	設定内容を聞く。
	【BR88 メッセージ転送の設定内容】 に従う設定内容を伝える。	<p>指定の設定内容を反映する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R118)】</p>

タイトル	防災対策チェックリストを閲覧する	
ID	UC186	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	防災対策チェックリスト閲覧画面の URL を選択する	<p>大項目・小項目とそれに紐づく課題を全て取得する。それぞれに対するチェック状態を取得する。メモも取得する。</p> <p>取得したデータを防災対策チェックリスト閲覧画面に表示する。チェック不可状態でチェックボックスを表示する。</p>

タイトル	防災対策チェックリストの項目をチェックする	
ID	UC187	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	防災対策チェックリスト編集画面で課題を選択し、【BR90 防災対策チェックリストのチェック分類】に定義されたチェックを行う。	<p>チェック状態を防災対策チェックリスト編集画面に反映する。</p> <p>チェックされた課題の欄に「メモの入力フォームの追加」を追加する。</p>

タイトル	チェックした項目に対して、メモを追加する
ID	UC188
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリスト編集画面に表示されている、「メモの入力フォームの追加」を選択する。	【BR91 チェック分類毎のメモの入力フォーム】に従い、入力フォームを追加する。 また、「実践事例の登録」も追加する。
メモを入力し、確定する。	【BR92 メモの入力内容条件】に従い妥当性をチェックする。 [条件を満たしていない] 条件を満たしていない旨を防災対策チェックリスト編集画面に表示する。 [満たしている] 確定された内容を表示する。

タイトル	メモを編集する
ID	UC189
事前条件	対象のメモが確定されている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
対象の編集を要請する	対象の内容を反映した入力フォームを表示する。
【UC188】と同一となる。	

タイトル	印刷用ページを出力する
ID	UC190
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリスト閲覧画面で、「印刷用ページの出力」を選択する。	不要である項目をページから排した印刷用ページを出力する。

タイトル	防災対策チェックリストの編集を確定する
ID	UC191
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリスト編集画面で、防災対策チェックリストへの変更を確定する。	変更時のチェック、確定したメモの状態を反映した防災対策チェックリスト確認画面を表示する。 [確定されていないメモがある場合] その入力内容を反映する。
確認する。	変更時のチェック、確定したメモの状態を保存する。 保存した旨とともに防災対策チェックリスト閲覧画面を表示する。

タイトル	メモを削除する
ID	UC192
事前条件	対象のメモが確定されている
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリスト編集画面にて、削除するメモを指定する	本当に削除しても良いか確認する。
a.良い	対象を削除する。
b.良くない	何もしない。

タイトル	防災対策チェックリストの編集を開始する
ID	UC193
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	システム応答
防災対策チェックリストの編集開始 URL を選択する	大項目・小項目とそれに紐づく課題を全て取得する。 それぞれに対するチェック状態を取得する。 取得したデータを防災対策チェックリスト編集画面に表示する。チェック可能状態でチェックボックスを表示する。

タイトル	防災知恵袋のトップ画面を表示する	
ID	UC195	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	防災知恵袋のトップページを表示したい旨を伝える	【BR94 防災知恵袋トップ画面の内容】に従い、防災知恵袋のトップページを表示する。 【UC24 履歴情報を記録する (R130)】

タイトル	防災知恵袋の新着情報を得る	
ID	UC196	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	ユーザページを開く	【BR95 防災知恵袋の新着情報】に従い、防災知恵袋の新着情報を伝える。

タイトル	募集のトップ画面を表示する	
ID	UC197	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	募集のトップページを表示したい旨を伝える	【BR96 募集トップ画面の内容】に従い、防災知恵袋のトップページを表示する。

タイトル	募集の新着情報を得る	
ID	UC198	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	ユーザページを開く	【BR97 募集の新着情報】に従い、募集の新着情報を伝える。

タイトル	課題のカテゴリとなる大・小項目を追加する	
ID	UC199	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	課題のカテゴリとなる大・小項目を追加したいことを伝える。	大・小項目情報を体系表示し、参考情報として大・小項目に紐づく関連情報を表示する。 表示する関連情報は【BR67 大・小項目に紐づく関連情報】を参照のこと。
	大・小項目を体系図内で追加したい位置を伝える。	大・小項目情報の入力画面を表示する。
	必要情報を入力する。	
	入力を確定する。	【BR68 大・小項目の入力項目】の必須情報を満たしているか確認する。 満たしていなければその旨を大・小項目入力画面に表示し、再入力を促す。 満たしていれば課題のカテゴリとなる大・小項目を登録する。 【UC24 履歴情報を記録する (R84、R87)】

タイトル	課題のカテゴリとなる大・小項目を編集する	
ID	UC200	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	課題のカテゴリとなる大・小項目を編集したいことを伝える。	大・小項目情報を体系表示し、参考情報として大・小項目に紐づく関連情報を表示する。 表示する関連情報は【BR67 大・小項目に紐づく関連情報】を参照のこと。
	編集したい大・小項目を伝える。	名称を変更したい場合は、大・小項目情報の編集画面を表示する。 体系上の配置位置を変更したい場合は、現在の配置位置を移動可能とする。
	情報を編集する。	
	編集を確定する。	【BR68 大・小項目の入力項目】の必須情報を満たしているか確認する。 満たしていなければその旨を大・小項目入力画面に表示し、再入力を促す。 満たしていれば課題のカテゴリとなる大・小項目を編集する。 【UC24 履歴情報を記録する (R85、88)】

タイトル	課題のカテゴリとなる大・小項目を削除する	
ID	UC201	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	課題のカテゴリとなる大・小項目を編集したいことを伝える。	大・小項目情報を体系表示し、参考情報として大・小項目に紐づく関連情報を表示する。 表示する関連情報は【BR67 大・小項目に紐づく関連情報】を参照のこと。
	削除する大・小項目を選択する。	大・小項目それぞれ【BR69 大項目の削除条件】【BR70 小項目の削除条件】にあたる場合は、削除不可のメッセージを通知する。 それ以外は、削除してよいかどうかの確認メッセージを表示する。
	削除を確定する。	選択した大・小項目を削除する。 【UC24 履歴情報を記録する (R86、89)】

タイトル	履歴を CSV 出力する	
ID	UC202	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
任意および全ての履歴を CSV 出力したいことを伝える		<p>【BR17 履歴収集の対象】で記録されている履歴情報を、CSV 形式でダウンロードする。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R129)】</p>

タイトル	アドバイザを設定する	
ID	UC203	
事前条件	UC86「アカウントの一覧を表示する」でアドバイザ設定するアカウントを表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
任意のアカウントに対してアドバイザの設定（設定/解除）をしたいことを伝える。		アドバイザの設定を促す。
アドバイザを設定する。		
アドバイザの設定を確定する。		<p>アドバイザを設定する。</p> <p>【UC24 履歴情報を記録する (R127)】</p> <p>【UC26 通知を発行する (T231)】</p>

タイトル	チェックした項目に対して、手法を登録する	
ID	UC227	
事前条件	防災対策チェックリストの課題にチェックを入れている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
チェックをした課題に対する手法の登録を依頼する		<p>アカウントが researchmap と連携している場合は、入力補助として reseachmap に登録されている論文を選択する。</p> <p>手法登録画面を表示する。</p>
【UC32 手法を登録する】に従い手法を登録する		

タイトル	チェックした項目に対して、実践事例を登録する
ID	UC228
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
チェックした課題に対する実践事例の登録を依頼する	実践事例登録画面を表示する
【UC33 実践事例を登録する】に従い実践事例を登録する。	

タイトル	チェックした項目に対して、調査を登録する
ID	UC229
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
チェックした課題に対する調査の登録を依頼する	アカウントが researchmap と連携している場合は、入力補助として reseachmap に登録されている論文を選択する。 調査登録画面を表示する。
【UC151 調査を登録する】に従い調査を登録する	

タイトル	チェックした項目に対して、データベースを登録する
ID	UC230
事前条件	
事後条件	
ユーザアクション	
システム応答	
チェックした課題に対するデータベースの登録を依頼する	アカウントが researchmap と連携している場合は、入力補助として reseachmap に登録されている論文を選択する。 調査登録画面を表示する。
【UC168 データベースを登録する】に従いデータベースを登録する	

タイトル	防災を担当する自治体の情報を得る	
ID	UC231	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
防災を担当する地域の自治体の情報の表示を依頼する。		【BR108 地域の情報表示】に従い、自治体の情報を表示する。

タイトル	防災を担当する自治体の情報を変更する	
ID	UC232	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
防災を担当する地域の自治体の情報の変更を依頼する。 ※変更可能項目は【BR108 地域の情報表示】のデータ更新を参照のこと。		変更画面を表示する。
変更内容を入力する。		
入力を確定する。		入力された地域の自治体の情報を保存する

タイトル	活動地域の情報を得る	
ID	UC233	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
防災活動を行う地域の情報の表示を依頼する。		【BR108 地域の情報表示】に従い、活動地域の情報を表示する。

タイトル	活動地域の情報を変更する	
ID	UC234	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	防災活動を行う地域の情報の変更を依頼する。 ※変更可能項目は【BR99 地域の情報表示】のデータ更新を参照のこと。	変更画面を表示する。
	変更内容を入力する。	
	入力を確定する。	入力された地域情報を保存する。

タイトル	他の地域の情報を得る	
ID	UC235	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	他の地域の情報を閲覧したいことを伝える	表示対象となる自治体を選択させる
	表示対象となる自治体を選択する	選択された自治体の地域情報を取得し表示する

タイトル	地域情報パーツの表示を拡張/縮小する	
ID	UC236	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	地域情報パーツの表示を拡張/縮小したいことを伝える。	地域情報パーツの表示を拡張/縮小する。 地域情報パーツの拡張/縮小表示にあわせて、他のパーツも拡張/縮小する。(地域情報パーツの位置は、ユーザページの右側の広い領域を想定)

タイトル	詳細・関連情報を表示する	
ID	UC241	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	画面をクリックする	【BR108 地域の情報表示】に従い、クリックすることで、詳細・関連情報を表示する。

タイトル	コンテンツを探す	
ID	UC242	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	虫眼鏡アイコンをクリックする	該当する絞り込み条件を設定した状態で検索画面を開き、検索結果を表示する。

タイトル	自治体の自然特性を変更する	
ID	UC243	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	自治体の自然特性を変更したいことを伝える	自治体の自然特性編集画面を開く。
	自然特性を変更したい自治体を選択する	選択された自治体の自然特性を表示する。
	自然特性を設定する	
	確定する	自然特性を保存する

タイトル	自治体の災害の危険性マスタを変更する	
ID	UC245	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	危険性マスタを変更したいことを伝える	危険性マスタ管理画面を開く
	対象が自治体であることを伝える	自治体の危険性マスタ管理に画面表示を切り替える
	マスタデータを変更したい自治体を伝える	選択された自治体の危険性マスタを表示する
	危険性マスタを変更する	
	確定する	選択された自治体の危険性マスタを保存する

タイトル	地域の災害の危険性マスタを変更する	
ID	UC246	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	危険性マスタを変更したいことを伝える	危険性マスタ管理画面を開く
	対象が地域であることを伝える	地域の危険性マスタ管理画面に画面表示を切り替える
	マスタデータを変更する	
	確定する	地域の危険性マスタを保存する

タイトル	アカウントを申請する	
ID	UC247	
事前条件	アカウント登録設定が承認制に設定されている	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウントを申請したいことを伝える	アカウント情報入力画面を開く
	アカウント情報を入力する	
	確定する	アカウント申請を受け付けた旨を通知する

タイトル	アカウント申請を拒否する	
ID	UC248	
事前条件	アカウント一覧を表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント審査を行いたいことを伝える	アカウント審査画面を開く
	アカウントを拒否したいことを伝える	アカウント審査画面を拒否に切り替える
	アカウント申請の拒否理由を記述する	
	確定する	アカウント申請が拒否された旨を通知する

タイトル	アカウント申請を承認する	
ID	UC249	
事前条件	アカウント一覧を表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント審査を行いたいことを伝える	アカウント審査画面を開く
	アカウントを承認したいことを伝える	アカウント審査画面を承認に切り替える
	確定する	アカウント申請が承認された旨を通知する

タイトル	アカウントのアクティベーションを行う	
ID	UC250	
事前条件	アカウント申請が承認された	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント承認通知メールに記載されている URL にアクセスする	アカウントのアクティベーションを行い、アカウントの状態を有効に切り替える

タイトル	アカウントを有効化する	
ID	UC251	
事前条件	アカウント一覧を表示している。アカウント申請が承認されている。	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウントを有効化したいことを伝える	アカウントの状態を有効に切り替える

タイトル	アカウント登録を自由登録にする	
ID	UC252	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント登録の設定を行いたいことを伝える	アカウント登録設定画面を開く
	自由登録を選択する	
	確定する	アカウント登録設定を保存する

タイトル	アカウント登録を承認制にする	
ID	UC253	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント登録の設定を行いたいことを伝える	アカウント登録画面を開く
	承認制を選択する	
	アクティベーションキーの有効期間を設定する	
	確定する	アカウント登録設定を保存する

タイトル	アカウント登録を不可にする	
ID	UC254	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	アカウント登録の設定を行いたいことを伝える	アカウント登録画面を開く
	登録不可を選択する	
	確定する	アカウント登録設定を保存する

タイトル	地域の災害事例を得る	
ID	UC255	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	地域の災害事例を見たいことを伝える	災害事例 DB から地域の災害事例を取得する
		災害事例を表示する
	災害事例の詳細リンクを開く	災害事例詳細を表示する。

タイトル	実践事例簡易登録フォームを設定する	
ID	UC256	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	実践事例簡易登録フォームを設定したいことを伝える	実践事例簡易登録フォームの設定画面を開く
	登録フォームを入力する	
	確定する	実践事例簡易登録フォームを保存する

タイトル	実践事例を簡易登録する	
ID	UC257	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	実践事例を簡易登録したいことを伝える	実践事例簡易登録画面を開く
	実践事例の内容を入力する	
	確定する	簡易登録実践事例を保存する 添付ファイルが存在する場合は ZIP 形式で圧縮し、ファイル倉庫に登録する

タイトル	簡易登録された実践事例一覧を表示する	
ID	UC258	
事前条件		
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	簡易実践事例一覧を表示したいことを伝える	簡易実践事例一覧画面を開く

タイトル	簡易登録された実践事例の詳細を表示する	
ID	UC259	
事前条件	簡易実践事例一覧を表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	簡易実践事例の詳細を表示したいことを伝える	簡易実践事例の詳細を開く

タイトル	簡易登録された実践事例を CSV 出力する	
ID	UC260	
事前条件	簡易実践事例一覧を表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	簡易実践事例一覧を CSV 出力したいことを伝える	簡易実践事例一覧を出力する

タイトル	簡易登録された実践事例を削除する	
ID	UC261	
事前条件	簡易実践事例一覧を表示している	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	簡易実践事例を削除したいことを伝える	簡易実践事例を一括削除する

タイトル	ALL 防災 Web のアカウントと J-GLOBAL のアカウントを紐づける	
ID	UC262	
事前条件	アカウント登録時（研究者）	
事後条件		
	ユーザアクション	システム応答
	「J-GLOBAL の同期」を選択する。	J-GLOBAL の WebAPI を利用し、ユーザの情報を検索させる。
	名前などで検索する。 該当するアカウントを選択する。	J-GLOBAL からそのアカウントの情報を取得する。 取得した J-GLOBAL ID をアカウントに紐づける。 【UC1 アカウントを登録する】へ戻る。